

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2012年1月18日

各 位

松愛会 兵庫歩こう会

第183回例会「京都・山崎、ガラシャの里へ」ご案内

寒さ厳しい季節ですが、細川ガラシャの里を訪ねます。長岡天神で梅林鑑賞後、ガラシャが嫁いだ勝龍寺城跡の公園で昼食、午後はサントリー京都工場を見学し、歴史の町山崎を歩きます。大山崎駅到着は16時頃の予定です。

記

集合日時：2012年 2月16日（木） 9時45分 受付開始：9時15分

集合場所：阪急京都線「長岡天神駅」改札口

雨天対応：気象庁のホームページ（URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>）またはNTTの天気予報（075+177）で、京都府南部地方の例会前日17時発表、翌日06-12時、12-18時のいずれかの降水確率が50%以上のときは中止とします。

コース：長岡天神駅(22m)～長岡天満宮(37m)～神足石仏群(18m)～勝龍寺城公園(16m)～中山修一記念館～サントリー山崎工場見学(17m)～小倉神社(70m)～山崎聖天(32m)～大山崎駅(13m)

注) 希望者は工場見学後、送迎バスにより長岡天神まで戻り、帰宅可能です。

距離：10km、時間：5h50m、標高差：55m 難易度 ★★

服装：長袖シャツ、長ズボン、帽子、歩きやすい靴（長距離歩ける靴を）

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨傘、

費用：500円（参加費）

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車京都線

	行先	梅田	十三	長岡天神
特急	河原町	8:48	8:52	9:20
特急	河原町	8:59	9:02	9:30

みどころ

細川ガラシャ：明智光秀の三女で、本名を「玉」といい、1578年8月に16歳で細川藤孝の長男忠興に嫁ぎ、丹後宮津（勝竜寺城）に移るまで3年間を、勝龍寺城で過ごした。1582年父光秀が主君信長を倒した「本能寺の変」で、丹後の三戸野に幽閉された。2年後、豊臣秀吉の計らいで忠興との復縁を許された。ところが苦難の生活を強いられた彼女は、心の平安をキリスト教に求め、洗礼を受けガラシャと呼ばれた。やがて、関ヶ原の戦いで石田光成の人質になるのを拒み、自害という悲劇的な最後を遂げた。

こうたり

神足石仏群：江戸時代後期に同じ施主によって造られた、6体の地蔵菩薩像と閻魔大王を中心に祀られた五王像。

小倉神社：社伝では養老2年（718）の創建であり、農耕の守り神として延喜式内社に列せられており、桓武天皇の「平安京」遷都(794)後は平安京の鬼門除けとして信仰された。

山崎聖天：真言宗の単立寺院で妙音山観音寺、通称山崎聖天と呼ばれるお寺です。寺伝によると、寛平法皇（宇多天皇）が昌泰二年（899）に開創され、江戸時代の初めに箕面勝尾寺の木食以空上人が再建しました。

〈お願い〉 1. ビール工場見学は、人数制限があります。

今例会に限り、健脚組の方の参加は、ご遠慮ください。

2. ビール試飲後の午後も、坂道を長距離歩きます。自己の体調を考えビールは控えめに。

〔問合せ先〕 久保 松井